

2024年7月26日

各位

会社名 株式会社モバイルファクトリー
代表者名 代表取締役 宮脇 裕二
(コード: 3912 東証スタンダード)
問合せ先 常務執行役員 佐藤 舞子
(TEL. 050-1743-6211)

株主還元方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年7月26日開催の取締役会において、2018年1月19日に公表済の株主還元方針を、2024年12月期より変更することを決議いたしました。また、株主還元方針の変更に伴い、2024年12月期の期末配当予想を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更について

(1) 変更の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識すると共に、持続的な成長に必要な経営体質の強化及び設備投資等を行うことも経営上重要と捉えております。そのため、業績、財政状態及び株価水準等を総合的に勘案しながら、株主に対する利益還元と持続的な成長のための内部留保をバランスよく実施していくことを方針としております。

昨今の東京証券取引所の「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の要請を機に議論を重ねた結果、事業運営に必要な不可欠な必要資金を超える余剰な現預金は原則保有せず、より充実した株主還元と成長投資を行うべきと判断し、2024年12月期より株主還元方針を以下のとおり変更いたします。

なお、株主優待制度の導入についても検討しており、詳細は2024年12月期第3四半期の決算発表時に公表を予定しております。

(2) 変更の内容

(変更前)

- ・総還元性向 30%を目標

(変更後)

- ・総還元性向 60%を目標 (注1)
- ・累進配当 (減配無し) を前提とし、配当性向 40%以上またはDOE (株主資本配当率) 7%以上のいずれか高い水準での配当を実施 (注2)
- ・配当金総額との差分については、業績、財政状態及び株価水準等を総合的に勘案し、機動的な自己株式取得を実施

(注1) 事業活動に直接影響しない非定常的な特殊要因により当期純損益が大きく変動する場合は、その影響を除いて株主還元金額を決定する予定

(注2) 2025年12月期より第2四半期末を基準日とした中間配当を検討中

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容 (2024年12月期期末配当予想)

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (2024年1月30日発表)	0円00銭	—	—
今 回 修 正 予 想		37円00銭	37円00銭
当 期 実 績	0円00銭		
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	0円00銭	8円00銭	8円00銭

(2) 修正の理由

2024年12月期の期末配当予想につきましては、2024年1月30日に公表しました「2023年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」より未定としておりました。

この度、変更後の株主還元方針に基づき、期末配当予想を1株あたり37円に修正することといたしました。

なお、上記の配当予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上